
Taboo

執筆なう

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

Taboo

【コード】

N8609P

【作者名】

執筆なう

【あらすじ】

それぞれがトラウマを抱えるバンド、『Full Spirit』。メンバーの水無月紫苑、遊馬凜、御堂槐、朝倉奏はそれぞれに問題を抱える女性と出会う。

「僕らは死ぬために生きて来たんだ。」

死を通して生き、愛に溺れた彼らのサスペンス。

朝倉奏 side 1 (前書き)

AM2:00

「あゝやっと終わった」

今日でやっとレコーディングが終わった。
長かった…ホントに長かった。

バレンタインまでかかるとはなあ…大崎P、力入り過ぎ。
明美さんとか翔子さんとかにめっちゃ怪しまれて信じてもらうの大変だったんだから。

でも、ホントにあいつらとバンド組んで正解だったな。

紫苑にも槐にも凜にも世話になりっぱなしだったけど…

デビューまで来れて本当によかった…

四年前に紫苑に会ってなきやマジでヤンキーになってポリ公に世話になるとこだったぜ…

「今日はまっすぐ帰るか…」

バイクのハンドルに掛けておいたフルフェイスのヘルメットを被ると俺は公道に消えた。

A M 2 : 1 0

「星が綺麗だな…」

朝倉奏 Side 1

AM0:30

白い息を吐く。

現れた霧は未だ途切れない人混みへと掻き消えて行く。

僕らのバンド、Full Spiritのデビューが決まったのは去年の12月だ。

それから50曲以上の曲が僕らによって生命を受け、墓場に沈んだ。初めてプロデューサーからのGoサインが出た時はみんな朝まで盛り上がった。

それが一月のこと。

そして二月に入り、今日…つまり14日やっとレコーディングも一通り落ち着いた。

奏の奴が言ったみたいにバレンタインまでかかるとは僕も思わなかったけど、そのおかげで自信も持てる曲が出来たと思う。

本当に嵐のような日々だった。

久しぶりに一日中ごろごろして休もうと思った僕は少し早足で会社の寮に向かう。

強い風が吹く。

「寒い、早く帰ってシャワー浴びてねよ。」

中国製の安い割になかなか暖かいコートの首を締め、ギターを背負い直すと僕は余計な空気をなるべく吸わないように喧騒の中に飛び込んだ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8609p/>

Taboo

2011年1月9日01時34分発行